

## 特徴

A M造形品の高付加価値化が求められています。そこで解決しなければならない課題の一つである表面性状を最新の規格に沿った表面性状パラメータを使用して評価しました。この技術により、表面凹凸の評価が可能です。

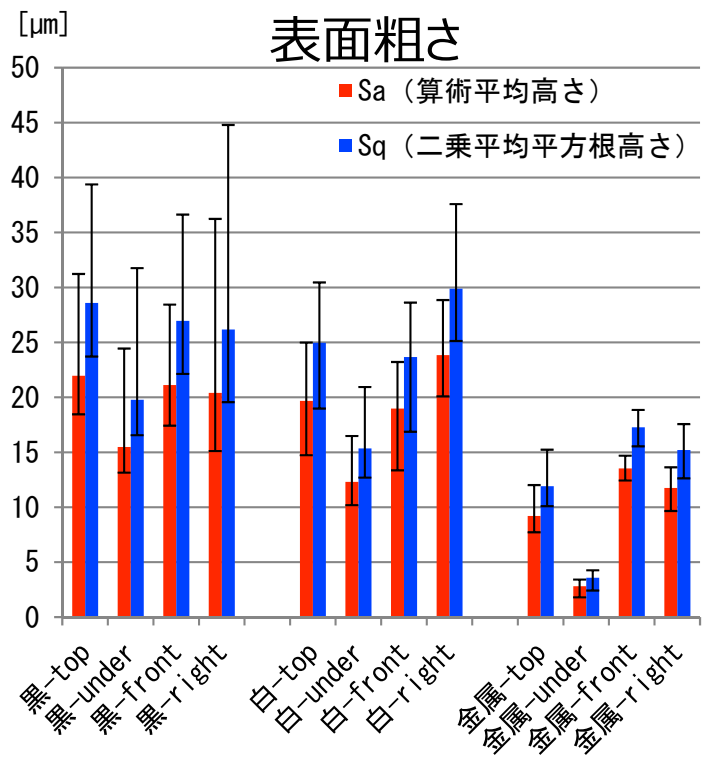
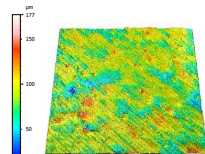
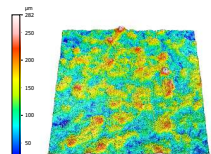
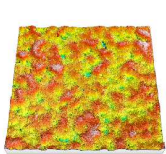
- 樹脂（ナイロン）および金属A Mの表面性状を非接触式の三次元表面形状測定機を使用して計測しました。
- 一般的に有名なSa（算術平均高さ）に限らず、他の表面性状パラメータを利用して、A M造形品の表面凹凸形状がどの様になっているか詳細に把握が可能です。



樹脂AM（黒）

樹脂AM（白）

金属AM



## 従来技術に比べての優位性

- A M造形品の表面凹凸形状をより詳細に把握
- 二次元表面性状パラメータだけでなく三次元表面性状パラメータでも評価

## 今後の展開

- A M造形品の試作品や実製品化に対しての高付加価値化が実現
- 表面凹凸形状を二次元表面性状パラメータと三次元表面性状パラメータで評価可能

## 研究成果に関する文献・資料

- JISB0601：製品の幾何特性仕様（GPS）－表面性状：輪郭曲線方式－用語、定義及び表面性状パラメータ
- JISB0681-2：製品の幾何特性仕様（GPS）－表面性状：三次元－第2部：用語、定義及び表面性状パラメータ

## 研究員からのひとこと

この技術ではA M造形品のような樹脂・金属など表面凹凸が非接触で評価が可能です。表面性状に興味のある企業様との共同研究・事業化を支援いたします。